



9/15 道路美化に尽力した 西海花ボランティアが国土交通大臣表彰を受賞

10年以上にわたり、主要地方道平城高茂岬線の西海トンネル出口付近から東に約1キロメートルの区間で花壇整備などの美化活動に努めてきたことが評価され、8月2日付けで西海花ボランティアが国土交通大臣表彰(道路の美化)を受賞しました。

愛南土木事務所で行われた感謝状の伝達式では、愛南土木事務所えびいまさひろの戒井雅浩しまご所長から西海花ボランティアの山岡島子代表らに感謝状や楯、額縁が授与されました。

今回の受賞について山岡さんは、「なかなか頂けない賞なので受賞できてうれしいです。今後も今まで通りの美化活動に努めていきたい」と話しました。



▲戒井雅浩所長(左)から感謝状を受け取る山岡島子さん

9/16 長寿を祝い 敬老の品贈呈

長寿を祝い、100歳以上の35人に愛南町から記念品が贈呈されました。その中の一人、大正9年生まれはじめの田原一さんは町内最高齢の男性で、満101歳を迎えました。

詩吟の師範の資格を持つ田原さんは長寿の秘訣をお腹からしっかり声を出すことと話し、「このお祝いへの恩返しは、ひとときひとときを大事にし、今後も長寿を全うしていくことです」と笑顔を見せました。



▲町職員から記念品を贈呈される田原一さん

9/21 交通事故が起こらないように 八幡神社で交通安全祈願祭

八幡神社で南宇和交通安全協会、愛南町交通安全推進協議会、愛南安全運転管理者等協議会、愛南警察署の4団体の主催による交通安全祈願祭が行われ、関係者37人が参加しました。

祈願祭では、宮司のお祓いや祝詞奏上、玉串を祭壇に捧げる儀礼が行われた後、交通安全活動を実施している各団体の代表者に交通安全を祈願するお守りが手渡されました。

【実施団体】

- ・南宇和交通安全協会・愛南町交通安全推進協議会
- ・愛南安全運転管理者等協議会・愛南警察署
- ・南宇和自動車教習所・セーフティーリーダー



▲交通安全を祈願する参加者

10/3 久万高原町の特産品が愛南町に登場
久万高原の魅力発信フェア



愛媛
CATV
動画



▲久万高原町の特産品をPRする菊地穂波さん

道の駅みしょうMICで「久万高原の魅力発信フェア」が開催され、久万高原町役場や観光協会、道の駅天空の郷さんさんの職員7人が特産品を販売しました。

今回は、久万高原町のブドウやリンゴ、ナシ、久万高原清流米などの特産品14品目の販売が行われました。また、県下随一の品質を誇る米の試食会もあり、フェアは終始賑わいを見せていました。特産品販売を手伝っていた久万高原町地域おこし協力隊員の菊地穂波さんは、「いっぱいお客さんが来てくれて良かった。これで久万高原町の魅力が伝わればうれしい」と話しました。

10/6 海難事故における
人命救助感謝状贈呈式



愛媛
CATV
動画



▲左から 二宮弘さん、森藤忠孝さん

役場本庁で人命救助による感謝状贈呈式があり、救助を行った^{もりとうたよし}森藤忠孝さんと^{ひろし}二宮弘さんに宇和島海上保安部の西本かずひろ和博部長から感謝状と記念品が贈られました。

6月9日(水)午前10時49分ごろ、鹿島東方付近で鮮魚運搬船の乗り揚げ沈没海難事故が発生。不自然な場所で停止している船の様子に気付いた2人は、船が沈没していく中、安全を確保しながら乗組員4人の救助活動を行いました。

感謝状を受け取った二宮さんは、「日頃から緊急時のために安全対策をし、海に出る際には必ず潮の満ち引きを頭に入れておかないといけない」と話しました。

10/7 防災意識を高める
篠山小中学校で防災学習会を実施



▲身の安全を確保する方法を学ぶ全校生徒

子どもたちに防災意識を高めてもらおうと篠山小中学校の全校児童生徒を対象に防災学習会が行われました。

学習会では、東日本大震災発生直後の様子を映像で視聴した後、防災対策課危機管理専門官の二場健児^{けんじ}さんから身の安全を確保することの必要性、日頃の防災対策として家庭内で家具の転倒を防ぐ方法などを学びました。その後地震体験車で強い揺れを体験し、地震の恐ろしさを身を持って感じました。

生徒の一人は、「自分の命を守れるように家具の固定や危険箇所を把握して今日学んだことを家族としっかり話します」と話し、全校児童生徒でお礼を述べました。